

- 主に自動車部品の開発から量産段階の試作、量産後の補給品、各種治具の設計製作まで、設計から組立までの全製造工程を内製化、顧客の開発から量産化プロセスを一貫支援。
- 戦略的な事業計画に基づき、積極的な設備投資を重ね、短期間での事業規模拡大を実現。将来的な自動車部品共通化、開発試作予算の縮小等を見据え、新工場建設、段階的に量産工程を内製化、一貫生産のノウハウ・地理的利点を活かし、本格的な量産を開始。
- 地域交流拠点としてFUJIHUBを開設し、ものづくり体験機能をはじめ、事業承継した地元養鶏場の地域産品を活かした商品提供を行うなど、地域活性化に大きく貢献。

<会社紹介>

本社外観（いなべ市）



カチオン塗装設備



試作部品（シートフレーム）



FUJIHUB（フジハブ）



<具体的な取組>

- 中小企業経営強化税制を積極的に活用、製造工程を段階的に内製化、短期間で事業規模を大幅に拡大するとともに、全行程の自社一貫生産を実現。
- 取引先への交通便利、地価コストの優位性等、地理的利点を活かした戦略的設備投資により、塗装工程を内製化、自社一貫生産を強化することで、顧客の物流コスト、CO2排出量削減にも繋げ、他社との差別化に図る。
- 事業再構築補助金を活用し、地域内交流拠点のFUJIHUBを開設、集客イベントの他、事業承継した地元養鶏場の地域産品を活かした商品、ものづくり体験等を展開し、地域活性化に貢献。